

広報「みやわか」が、あなたの生活に欠かせない「話題」と「情報」をお届けします

宮 若 生 活

Public Relation Magazine **Miyawaka city**

特集

時代を問う、
私の心が動き出す。

12

2024

NO.227

Photo: 清水寺から見る朝の宮若市

時代を問う、私の心が動き出す。

令和5年11月28日の新聞報道を皮切りに、本市ではハラスメント報道が過熱し、全国に大きな波紋を広げました。

「昔はそれぐらい当たり前だった」「今の時代にはそぐわない」

千件を超える声に耳を傾けていくなかで、時代のせいではなく、

いつも変わらないもの、そして変わっていくものがあるのではないか

という問いが沸き起こってきました。

特集「時代を問う、私の心が動き出す。」

今月の人権週間を迎えるにあたり、家庭から地域コミュニティまで、

私たちの気づきから行動へとつながる言葉に寄り添います。

Part 1 家族編

宮若市に住む親子の、
リアルな会話。



Part 2 教育編

時代と共に変わる指導方法、
変わらない子どもたちに
伝えたい思い。



Part 3 企業編

社員は、
家族も同然の存在。



Part 4 地域編

先進地から見えてくる、
女性の目線と経験。





離乳食教室

お子さんの月齢に応じた離乳食のメニューや調理の方法を知ってもらうために、栄養士と一緒に実際に離乳食の調理を行う教室です。

- 対象児 前期（生後4カ月から7カ月児まで）、後期（生後8カ月から15カ月児まで）
- とき ▷前期＝12月24日㊦、午前10時から11時30分まで ▷後期＝令和7年1月29日㊦、午前10時から11時30分まで
- ところ 保健センターパレット
- 定員 各10組程度（先着順）
- 予約・問い合わせ 本庁母子保健係☎32・1177



すこやか食育教室

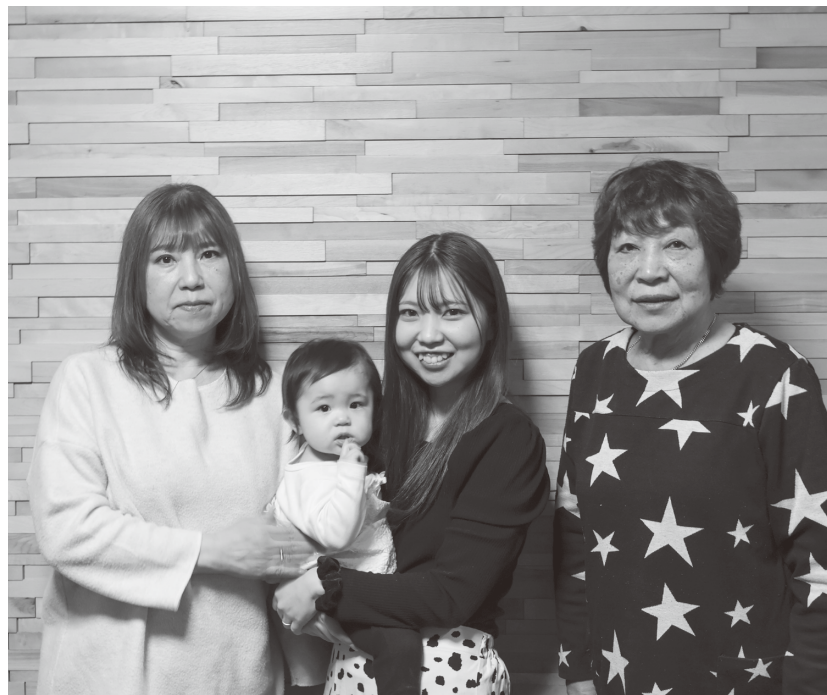
親子で料理をつくりながら幼児期からの食生活を学ぶ食育教室です。幼い頃から食に接することで、食べ物大切さを体験する良い機会となります。

- 対象者 小学校就学前までの幼児と保護者
※弟妹の託児もありますので、必要な人は予約時にお申込みください。
- とき 令和7年1月28日㊦、午前10時から正午まで
- ところ 保健センターパレット
- 定員 10組程度（先着順）
- 予約・問い合わせ 本庁母子保健係☎32・1177



亜紀さん 分かる分かる。なんだかんだ、子どもの健康が一番だったかな。あとは、私は、子育てしながら働いていたから、さみしくならぬように抱っこして仕事していたね。小春も働きながら子育てしているから、そこは同じ思いで子育てしてほしいかな。

小春さん まだぼんやりと、こういう子育てがしたい。とかはないけど、莉星が元気に育ってくれたら、私はそれでいいかな。



4世代で過ごすことが多い清水さん一家。親から子、子から孫へ思いを伝えます。

博子さん 私が子育てをしていた時は、粉ミルクとかなかったんよね。おむつも布だったから、洗うのに苦労したんだよ。一回一回洗って、干して、雨の日とか乾かないからね。しかも、息子と娘の二人だったから、同時に風邪引いちやう時とか大変だったね。

亜紀さん 私の時は、粉ミルクもあつたし、紙おむつだったね。だから、今とあんまり変わらないかな。でも今みたいに、乾燥機とかコインランドリーとかなかったから、洗濯物は大変だったかな。仕事と育児と洗濯に追われる毎日だったね。あとは、今はスマホでなんでも調べることができから、そこは私の時と大

きく違うね。

小春さん 確かに、今はスマホ一つでなんでも調べることができから、便利だね。乳児の時は何なら食べてもいいって、人に聞かなくても分かるもんね。

亜紀さん 離乳食なんかも、何歳まではこれ、何歳からはこれ、みたいなのもすぐ分かるよね。私の時は、「歯が生えてきたから、これ食べられるかな」とか、考えながら作って食べさせていたね。今の子どもたちみたいに、ちゃんとしてないんよ。

博子さん そうそう、昔はね、レトルトの離乳食なんでものもなかったから、親が食べている魚とかの身をほぐして食

べさせたり、野菜をつぶして作ったりしてたよ。

亜紀さん 私の時はレトルトはあつたけど、今みたいに種類は豊富じゃなかったね。

博子さん それが普通だったもんね。

小春さん 今と全然違うんだね。私は、離乳食で悩むことはほとんどないかな。旦那も家事を手伝ってくれるしね。

亜紀さん いい時代になったね。うらやましい。

博子さん でも、今と昔で変わらないものもあるんだよ。子どもを思う気持ちとかね。風邪を引かないようにとか、けがをしないようにとか、健康が一番なのは、今振り返っても変わらないかな。



しみずあき 清水亜紀さん × よしだりら 吉田莉星ちゃん × よしだこはる 吉田小春さん × しみずひろこ 清水博子さん

親子4世代が市内で暮らしている清水さん一家。
左から清水亜紀さん。吉田莉星ちゃん。吉田小春さん。清水博子さん。



TOPICS 1 宮若市×子育て

子育てサロン「鞍手竜徳高校」

子育てサロンは、妊婦さんや未就学児とその家族が気軽に遊びに来ることができるフリースペースです。高校生のお兄さん、お姉さんたちと一緒に遊ぶ交流の時間もあります。地域ぐるみで子育てを楽しみ、学びあい、支えあっていく場所として、毎年多くの人が参加しています。

- 問い合わせ 本庁社会教育・文化推進係☎32・3210



宮若市に住む親子の、リアルな会話。

子どもを思う気持ちは、

全世代一緒ですね。

令和3年に十六歳以上の市民を対象に行った、『市民意識調査』では、六十四パーセントもの人が、これからも宮若市に住み続けたいと答えました。

今回紹介する清水家は、孫から曾祖母までの四世代が、宮若市に住んでいます。昔と今の子育てには多くの違いがありますが、変わらないものもあります。清水博子さん、清水亜紀さん、吉田小春さんの親子三世代の会話から、変わらないものを見つけていきます。



TOPICS 3 宮若ホワイトファイターズ

私たちと一緒に野球をしませんか

- 練習日 火曜日・水曜日・金曜日、午後6時から8時まで、土曜日・日曜日・祝日は練習試合など状況による
- 練習場所 宮若ホワイトファイターズ専用グラウンド（本城）
- 募集対象 小学1年生から6年生まで
- 指導者 山本憲治監督、安藤晋祐コーチ、土橋健二コーチ
- 会費 月額3,500円
- 申込み・問い合わせ 山本憲治 ☎090・8669・5366

時代と共に変わる指導方法、 変わらない子どもたちに伝えたい思い。

大事なのは、
人を思いやる心、
考える力、
感謝すること。

「当たり前」の裏には、気づかぬうちに見落としている大切なものがあるかもしれません。
「ひとりみんなのために、みんなはひとりのために」をモットーに、市内で活動する少年野球チーム『宮若ホワイトファイターズ』。その監督を務める山本憲治さんは、性別や背景にとらわれず、一人ひとりの個性を尊重しながら、自分に合ったプレイスタイルを磨く手助けをしています。
そんな山本監督が考える今と昔の指導方法について、紐解いていきます。

時代の流れと共に 必要な変化

「昔は水分補給をさせてもらえなかったり、坊主頭が当たり前だったりした時代でしたね」。笑いながらそう話すのは、少年野球チーム『宮若ホワイトファイターズ』の監督、山本憲治さん。仕事の傍ら、子どもたちに野球を教えています。

「今と昔を比べると、違う所ってたくさんあるんですけど、一つ挙げるとしたら『言葉』ですね。うちのチームは学校の授業と一緒に、50分ごとに休憩を設けています。しかし、練習を始

めて10分ぐらいで水分補給をしたいって子もいるんですよ。『喉渴いたら、自分で言いに来てね』と、子どもたちには言っています。昔じゃこんなこと言うなんて、考えられないですよ。
そして、昔は優れた技術を持つ男の子が、キャプテンを務めるのが一般的でした。しかし、私は男女の区別なく、リーダーシップや周囲への気配りができる子をキャプテンに選んでいるんです。特に今のキャプテンは、他のメンバーが嫌がることを率先して行っていて、チーム全体の模範となっています。男の子だろうと、女の子だろうと関係

ないですね。

指導方法も時代に合わせて変わっていかないとけないと思いますし、こうした変化は、時代の流れと共に子どもたちが成長するために必要なものだと思っています。指導者としては、昔ながらの良い部分も大切にしながら、子どもたち一人ひとりの声に耳を傾けることが、今の時代に求められる役割だと感じています」。

言葉以外に大切なもの

「子どもは大人の背中を見て育つと思っています。指導者である私もその姿を見せることが重要だと考えています。例えば私がグローブを磨いていると、『あ、監督がグローブ磨いている』って、子どもたちは思うんですよ。『道具を大切にしよう』と、言葉だけ伝えるだけでなく、私が率先してグラウンド整備や道具の手入れを行い、子どもたちに行動で教えているんです。頭ごなしに指導するのではなく、後ろ姿をみて分かってもらったり、キャプテンから仲間に伝えてもらったりなど、子どもたちが理解しやすいような配慮もしています。大人の行動次第で、子どもたちは良い方向に変わるとい

うことを、皆さんにも知ってほしいですね」。

山本さんなりの指導方法

「技術指導よりも『人を思いやる心』や『考える力』を育むことに重点を置き、個性を尊重しながら指導しています。投げ方や打ち方も、性格や体格などによって違うんですよ。それを矯正するのではなく、子どもたちが自分に合ったスタイルを見つけることを応援します。子どもだって、考えて行動しているんです。そこは尊重しなきゃいけないですね」。

性別にかかわらず、『みんな一緒に』という姿勢で接し、キャプテンも女の子が務める現在のチームは、時代に合った指導ができていのではないかと思います。

また、子どもたちには、『野球ができることは当たり前じゃないからね。やりたくてもできない子もいるんだよ』と、自分が野球ができる環境にいることを当たり前と思わないで、感謝することも大事だと教えています。
時代が変わっても、野球を通じて仲間と協力し、自分に与えられた環境に感謝する心を、子どもたちに伝えたいという思いは変わりません」。

宮若ホワイトファイターズ監督

やまもと けんじ
山本 憲治 さん

宮若市出身。現在55歳。趣味は、宮若ホワイトファイターズの子たちと野球をすること。

TOPICS 4 少年の主張大会 宮若ホワイトファイターズ キャプテン 立原 凜花さん



11月10日、宮田文化センターで令和6年度少年の主張大会を行いました。
優秀賞を受賞した立原さん。『自分らしく生きよう』と題し、「男だから女だからと考え、チャレンジすることをやめたり、女の子なのだという声を気にして諦めたりしないで、好きなことを堂々とやり続けてほしいです」と、自身の経験から得た考えを発表しました。

社員は、家族も同然の存在。

家庭の『和』があつてこそ、企業が発展するんですよ。

近年、定年まで一つの企業で働くことを前提としない若者が増え、自己成長を支える仕組みやライフスタイルに対応する新たなニーズが高まっています。

市内を拠点とする九州小島株式会社では、社是「和」を基盤に、社員一人ひとりの成長と家族のサポートを重視しながら、ものづくりに挑戦。多様化するライフスタイルに対応した制度の充実にも力を入れ、社員がより安全で安心して働ける環境を提供しています。

同社が掲げる「和」とはなにか、そして現代の働き手にどのように寄り添っているのか、九州小島株式会社取締役社長の小栗真一さんが語ります。

和の始まり

和の始まりは、母体会社である小島プレス工業所の創業までさかのぼります。創業者の小島濱吉は千葉の船大工の次男として生まれ、十二歳の時に見習い工として東京に行き、その後名古屋へ移りました。

名古屋市熱田神戸町（現熱田区）で『小島商店』を開業し、蚊取り線香や懐炉^{かまろ}を販売。一年を通

して取り組める仕事を探していく中で、トヨタ自動車の存在を知ります。どうにか取引をしたと、毎日足繁く通っていました。その努力の結果、当時の社長と会うことができ、「この中の部品で作れるものはありますか」と聞かれ、製造可能なものを持ち帰り作り始めました。これがトヨタ社の部品製造のスタートであり、社是『和』の始まりとなりました。

もともと『小島商店』は家族経営で、『小島プレス工業所』と名前が変わっても自営業的な形態でした。

それからしばらくして、仕事を続ける上で、家族の支えが不可欠であるという信念が根付いてきました。「家庭の和が取れていなければ仕事に集中できない」と。家庭が不安定な状態では、仕事に打ち込めないとすよね。

まずは、家庭の円満を目指し、そこから企業の『和』を築くことが会社の発展につながる。この精神が現代まで受け継がれ、社是『和』の礎となったんです。

社員とその家族を思った福利厚生

小島グループの福利厚生は、その家庭的な雰囲気の中から生まれました。昼食は社長の奥さんが用意したものを食べるスタイル。この仕組みが、現在の無料給食制度へと発展していったんです。忙しい時期にはおにぎりやアイスキャンディーが配られるなど、従業員を支える温かな取り組みが福利厚生の原点となりました。

現在の給食制度では、地産地消を基本としています。ここ九

州小島では、『宮若うまい米コンクール』で評価されたお米などを取り入れています。社員からも好評を得ており、地域とのつながりを大切にした取り組みが評価されています。

愛知県や岐阜県にあるグループ会社では、会社が持つ給食センターからの配送食を利用し、全社員が同じ昼食を共有する仕組みが整っています。実は、メニューを考えて自社で食事を作っているのは九州小島だけなんです。同じ釜の飯を食う社員同士、食事を通して、仲が深まっています。

九州小島株式会社

平成18年 小島プレス工業株式会社の九州拠点として、小竹化成株式会社 創立

平成28年 九州小島株式会社へ社名変更

最初はトヨタ自動車九州が生産する高級自動車「レクサス」のボディの下回りを手がける工場としてスタート。その後、内装品、電子部品、エンジン部品の製造へと領域を広げ、現在では内外装部品の専門工場として歩みを重ねています。

九州小島株式会社 取締役社長

おぐり しんいち
小栗 真一 さん

岐阜県出身。現在63歳。岐阜県にある明和工業株式会社に就職。3年前にグループ会社である九州小島株式会社に赴任。お酒を飲みながら楽しく会話するのが大好き。

TOPICS 5 九州小島の取り組み

ここで紹介するものはほんの一部



無料給食制度

社員食堂では、毎日無料で食事を食べることができます。メニューは昼は定食、麺、夜は定食、丼から選ぶことが可能。また、食堂横の休憩スペースでは、無料でジュースやお菓子を楽しむことができます。



無料給食制度について従業員に話を聞くと、「奥さんが弁当を作らなくていいのは、うれしいと言っていました。ドリンクも無料なので、会社にお金を持ってこなくていいんですよ」と、話してくれました。



社員専用ガソリンスタンド

敷地内にある専用ガソリンスタンドでは、市場価格よりリッター10円ほど安く給油することができ、併設する洗車機は無料で使えます。



工場内にエアコンを完備

社員が働きやすい環境を整えるため、工場内にはエアコンを完備。夏でも冬でも快適に仕事をすることができます。

地域社会と共存共栄する企業として、令和3年7月に宮若市と災害時における協定を締結しました。災害発生時に市からの要請に応じて、施設内のホールなどを一時避難所として利用できるようにするもので、敷地内の給油所からは緊急車両や公用車、避難所などで必要な燃料も供給することになっています。

また、非常食の備蓄や、避難所としての活用を見据えた訓練を実施しています。防災訓練や消火訓練、救急訓練を通じて地域住民との協力体制を築きなが

ら、安心できる地域づくりに貢献しています。

ほかに、社員の家族や友人を招いて、市内のキッチンカーが出店するイベントを開催したり、市内の洋菓子店や、精肉店で購入したお菓子やお肉を、クリスマスなどに社員へ配布していたりします。

こうした取り組みを通じて、九州小島は、「家族の和」「企業の和」そして、「地域の和」を大切にし、地域に根差した企業として、これからも発展を続けていきます。

このコンクールでは、米の成分を計る「食味計」と米粒の整粒度を調べる「穀粒判別器」による玄米分析を行っています。宮若うまい米コンクールの受賞米と、実行委員会が定める基準に達した米は、追い出し猫をモチーフにしたオリジナル米袋や、品種シールを使用できます。

また、評価をされたお米は市内小中学校の給食や、市内飲食店などで使用されています。



TOPICS 6 地産地消の取り組み 宮若うまい米コンクール





先進地から見えてくる、女性の目線と経験。

多様な住民参画には

人の意見をよく聞いて、

お互いに声かけをすること。

5パーセントから10パーセントへ。内閣府では自治会長の女性性が占める割合を引き上げるよう数値目標を掲げています。その狙いは女性活躍という一面だけでなく、女性がもつ視点や配慮が課題解決の一助になるとのこと。今回、飯塚市自治会連合会の中村香代さんの体験から、その軌跡を読み解きます。

飯塚市自治会連合会 会長 なかむら かよ 中村 香代 さん

自治会長に就任して25年目。昨年の6月に自治会連合会会長に就任。飯塚市在住。現在77歳。趣味はテニス。

担い手とリーダーの ギャップが見えてくる

地域で行われる様々な活動は、主婦を始めとした女性が多く担ってきた一方で、PTAや自治会における会長職などの役職は、男性がその多くを占めています。そのような中、飯塚市で二十五年間、自治会長として取り組んできたのが、中村香代さんです。

「私は平成11年から自治会長を務めています。これまで女性だからといって特別扱いを受けたことはありません。むしろ、地域の皆さんから協力を得られていることを、非常に恵まれていると感じています。『特別扱いされなかった要因はなんですか』と、聞かれることがあるんですけど、特別なことをしているつもりはありません。ただ、人の意見を聞くことは大切にしています。」

意見を聞くことで、新しい視点で物事を考えられるだけでなく、こちらからも自分の意見を言いやすくなります。このようにコミュニケーションを重ねていくことで、自然と人との輪が形成されていきます。この輪の中では、性別や年齢に関係なく、誰もが

対等な関係で話し合い、意見を共有することができるようになります。そして、お互いの意見を尊重し合いながら議論を重ねることで、最終的にはみんなが同じ目標を目指せるようになります。

ほかには、声かけが重要だと思っています。例えば、地域で集会やイベントを行う際、初めは何をどうすればいいかわからない人も多くいます。そのような場合、私たちが『お弁当を配ってもらえますか』とか『お茶を沸かすのを手伝ってください』と、声をかけることで、次回から率先して行動



10月16日、宮若市自治会連合会の研修では、中村会長に自治会運営の先進的な取組を発表いただきました。

次世代を担う 子どもたちを取り込む

「本年度から特に力を入れている活動の一つが、小学校へ

の出前授業です。この授業では、自治会に関する〇×クイズや、児童から自治会長へのインタビューを行っています。また、自治会の活動を楽しく伝えるために作成した、『自治会のうた』を子どもたちと一緒に歌うこともあります。この歌はラップ調で、小学生たちに大人気なんです。

『もう一回聞かせて！』と言われることも多く、自治会活動に興味を持つきっかけになっています。こうした活動を通じて、子どもたちが、『自治会の活動がこんなに面白いんだ』と実感してくれると、その子たちが家庭で自治会の話をしてくれま

す。その結果、保護者が自治会に興味を持ち、新たに加入してくれることもあるんです。

また、ゴミ拾いや朝の交通安全全パトロールなど、普段当たり前に感じている地域の活動がすべて自治会によって支えられていると知ると、『自分たちも自治会に入りたい』『将来は自治会長をやってみたい』という声が子どもたちから聞かれるようになります。うれしいですね。」

女性が地域に関心をもつ きっかけづくり

「性別や年齢に関わらず、そ

TOPICS 7 新しいコミュニティのカタチ

失えない地域のつながりを次世代に継ぐ 行政と地域住民の対話から課題解決へ

自治会員の高齢化、役員の担い手不足など、自治会を取り巻く環境は厳しさを増しています。宮若市の自治会への加入率は53パーセントであり、下降を続けています。一方で、災害時の対応や防犯活動、見守り活動など、地域コミュニティの役割は増す一方で。そこで市では、令和5年度より、中ブロック協議会をモデル事業として、新しいコミュニティの「カタチ」を模索しています。自治会長をはじめ、地域住民の皆さんとワークショップを通じて、中ブロック自治会の魅力や課題を改めて意見交換しながら、持続可能な組織として維持していく必要性を再確認しました。今後は、事業計画を策定し、新たな組織活動への足がかりに取り組んでいくことになります。市では、このようなモデル事業を他のブロックにも広げていきたいと考えています。個々のコミュニティが持つ特色を活かした再編を通して持続可能な組織作りに取り組みます。



TOPICS 8 先進地が仕掛ける全方位戦略

「自治会 × 歌」異色のコラボで発信



飯塚市では、若い世代（Z世代・ミレニアル世代）にも自治会活動に興味を持ってもらいたいとの思いで、オリジナルソング「自治会のうた」のミュージックビデオを飯塚市自治会連合会と一緒に制作しています。右QRコードから視聴することができます。



『虎穴に入らずんば虎子を得ず』ということわざがあります。これは私の座右の銘でもあります。何事も自分から積極的に挑戦してみなければ、その本当の

価値や成果を知ることができません。自治会活動も同じです。最初は緊張したり、困難を感じたりすることもあります。実際にやってみることで得られる充実感や喜びはとても大きいものです。

私も自治会連合会の会長に就任した当初は不安でしたが、今では毎日が楽しみです。わくわくしながら活動をしています。

まず、女性が自治会のことに関心をもつことで、地域を明るく楽しく盛り上げます。そうすることで、家庭が良くなり、市全体も良くなっていくことにつながっていると思います。これから歩み続けます。」



しおかわ ひでとし

宮若市長 塩川 秀敏

宮若市出身。現在76歳。令和4年3月宮若市長就任。
趣味は剣道（錬士六段）、読書。

Mayor interview

昭和の時代だからと
済まされるものではない

私は昔、高校の教師をしていました。そこでは、生徒の成長を願い厳しい指導をして熱血先生と言われていました。その厳しさが生徒のためになると信じていたからです。

「人としてこうあるべきだ」「男は、こうでなければならぬ」「女は、こうあるべきだ」という自分の価値観で指導を行い、時には生徒と共に、涙を流すこともありましたが、当時の私は、それが正しい教育であり、生徒の将来のためになると、疑うことはありませんでした。

しかし、昨年11月に私の言動が、ハラスメントに当たるとはいないかと報じられました。その影響は、学校や地域社会、さらには市政にまで波及し、多くの皆さんに大変ご迷惑をおかけする結果となりました。

この事を契機に、これまでの自分の言動や指導方法を深く振り返ることとなり、それがハラスメントに該当する行為であることを知りました。

私は、自分の価値観を相手に押し付ける一方的な指導を行っていたことに気づかされました。

自分が正しいと思うことが、必ずしも相手にとって正しいとは限らないという事さえ、理解していなかったのです。

昭和の時代とは違い今は価値観も多様化しています。『家庭』では、共働きや育児休暇の普及に伴い、家族の在り方や役割分担が変化しています。『教育』では、一人ひとりの個性を尊重し、その可能性を伸ばす指導が求められています。『企業』では、社員が安心して働ける環境づくりや、多様性を尊重する取り組みが進んでいます。『地域』においても、互いの意見を尊重し合い、共に未来を考える姿勢が重要です。私は、こうした変化を理解し、柔軟に対応することが求められる時代の流れに、対応できていませんでした。

気づきから
行動へ

今回の経験から、自分の指導や言動を見直す機会を得て、職員にとって安心安全で働きやすい職場環境づくりは、職員の権利を守るために不可欠であり、自分の思いだけで行動するのは、許されないことだと自覚しました。市政を預かる身としても、



TOPICS 9 仲間はずれはダメ絶対

子どもたちの人権意識を育む人権紙芝居



11月6日、直方人権擁護委員協議会が宮田南幼稚園を訪れ、人権紙芝居などを活用した人権教室を行いました。

幼児期の人権感覚の醸成を目的に行われているもので、毎年地区内の幼稚園や保育園で活動を行っています。この日は、「みんな仲良く」をテーマに大型紙芝居や人形劇など3つの作品を子どもたちに披露。声を合わせて登場人物を応援したりみんなで踊ったりと、楽しく学びました。

西田義雄会長は、「仲間外れやけんかは楽しくない気持ちになりますよね。みんな仲良くという気持ちを忘れずに、元気に楽しく幼稚園で過ごしてくださいね」と、話しました。



編集を終えて

私は、この特集を通して皆さんに、「あなたは時代の変化についてどう考え、そして、行動をしますか」と、問いかけたいと思います。今回の取材を進める中で、多くの人の思いに触れ、『時代の変化』について改めて深く考える機会となりました。私自身も編集をしながら、時代に合わせて変わらなければいけないと、感じる日々でした。

しかし、この記事を読んだ皆さんが同じ思いになるとは思っていませんし、そうである必要もないと思っています。むしろ重要なのは、皆さんがそれぞれの立場で考え、行動することなのです。

昨年は、性的マイノリティーに対する理解を広めるための『LGBT理解増進法』が、施行されました。これは、時代が急速に変化し、社会が多様性を受け入れる方向に進んでいることを象徴しているのではないかと感じます。そのような時代だからこそ、私たち一人ひとりも変化を受け入れ、新たな価値観を築いていくことが求められています。

しかし、時代がどれだけ進んでも変わらないものがあります。それは、『人を思う心』です。家庭であれば、子を思う心。地域コミュニティでは、住民同士が助け合う心など、変わらないものも大切にしなければなりません。

今回の特集で、皆さんが時代の変化を考えるきっかけとなり、一歩を踏み出す助けとなれば幸いです。

一人ひとりが相手を思いやり、互いの声に耳を傾けること。それが『ひと・みどり・産業が輝く ふるさと宮若』を実現するための第一歩だと信じています。

(広報担当：端倉)

啓発活動を通じて、人権教育にも力を入れ、市民、行政、学校、地域社会が一体となり、全ての人の人権が尊重される社会の実現を目指していきます。

こうした取り組みを通じて、誰もが安心して暮らせる地域づくりを進めていきます。

本市の総合計画の将来像である『ひと・みどり・産業が輝くふるさと宮若』の実現に向けて、一人ひとりが力を合わせて取り組む姿勢を大切に、豊かな自然と調和した地域の成長を目指し、産業の振興や人材育成にも力を注ぎます。宮若市が、住む人にとって誇れるまちとなるよう、これからも全力で取り組んでいきます。

童心に返って、楽しむ運動会

▶ スポーツフェスタ2024 第2回にこここミニ運動会

11月8日、光陵グリーンパークアリーナで、市老人クラブ連合会の会員を対象とした、運動会が開催されました。

参加者96人を代表して、上大隈老人クラブの渡邊雅則さんが、「スポーツマンシップにのっとり、正々堂々と、無理なく元気に戦います」と、宣誓しました。競技内容は、昔懐かしのパン食い競走や、バランス感覚や足腰を鍛えるラダー運動、グラウンドゴルフのスティックとボールでホールインワンを目指す競技など、バラエティ豊富。休憩時にはモルックの体験会も行われ、会場には笑顔があふれていました。



みんなで守ろう、街の美しさ

▶ 環境クリーン作戦・市内一斉清掃

11月17日、環境クリーン作戦・市内一斉清掃を行いました。市では、不法投棄禁止の警告板や監視カメラを設置するなど不法投棄の撲滅に力を入れています、ごみのポイ捨てや不法投棄はなくなっていないのが現状です。

環境クリーン作戦で指定した区域には171人が参加。道路脇に捨ててあるプラスチックごみや、家電製品などの粗大ゴミを撤去しました。多くの参加、ありがとうございました。



来年もたくさん咲きますように

▶ 犬鳴川河川公園花の植栽&芋煮会

11月24日、犬鳴川河川公園で、ヒガンバナなどの植栽作業と芋煮会が行われました。

公園を管理する犬鳴川みどりの会が毎年開催しているもので、市内の企業やスポーツ少年団、鞍手竜徳高校や国土交通省、遠賀川河川事務所などから約230人が参加。当日は気候にも恵まれ、参加者は、「思ったより土が硬いね」「この花いつ咲くのかな」などと言いながら、協力して約3,000株のヒガンバナの球根を植えました。

作業後には、大鍋で作られた芋煮が振る舞われ、共に汗を流した参加者みんなで舌鼓を打ち、団らんのひとときを過ごしました。



きくち つかさ
菊池 月桜 ちゃん
R 5年12月4日生
(上大隈)

1歳のお誕生日おめでとう♡そしていつもパワーをありがとう♡これから元気に育ってね！



こじん
小陣 ひより ちゃん
R 3年12月19日生
(水原)

ひよりちゃんお誕生日おめでとう♡面白く笑顔が可愛いひよりらしく元気に育ってね♡♡



さとう しゅうすけ
佐藤 柊輔 ちゃん
R 3年12月29日生
(本城)

3歳おめでとう♡ニコニコ笑顔で元気いっぱいしゅうちゃんがりりもママも大好きです！



しみず まひろ
清水 稀尋 ちゃん
R 3年12月28日生
(脇田)

3歳のお誕生日おめでとう♡我が家のアイドル、これからも元気にすくすく成長してね♡



しみず ゆずか
清水 柚花 ちゃん
R 4年12月28日生
(金丸)

ゆーちゃん♪お誕生日おめでとう☆ねえねとにいに仲良くね！



すけさだ えま
祐定 咲菜 ちゃん
R 5年12月11日生
(本城)

1歳のお誕生日おめでとう♡♡咲菜ちゃんが生まれてきてくれて毎日が楽しいよ♪



たていし たくま
立石 匠真 ちゃん
R 4年11月14日生
(上大隈)

2歳のお誕生日おめでとう♡たくさん食べてたくさん遊んですくすく大きくなってね！



はなだ ひより
花田 柊愛 ちゃん
R 3年12月16日生
(金丸)

ひよりちゃん3歳のお誕生日おめでとう♡いつも弟のお世話ありがとう♪



ふるさわ ことほ
古澤 采果 ちゃん
R 3年12月22日生
(金丸)

コトちゃんお誕生日おめでとうー！いつも明るいコトちゃん、元気にすくすく育ってね♪



まついし あおい
松石 愛生 ちゃん
R 5年12月17日生
(龍徳)

我が家の宝物♡愛生くん1歳のお誕生日おめでとう♡これからも健康で育ってね♡だいすき



広報担当がどこにも取材に行きます！

どこかにあなたの知っている人がいるかもしれない

まちの話題やイベントを紹介するこのページの名は…

Miyawaka Watching

見守り活動で初期消火に貢献

▶ 初期消火を行った越智さんに感謝状

10月17日、直方郵便局の越智裕一さんが、車両火災の初期消火の功績により直方・鞍手広域消防本部から感謝状を受けました。

越智さんが市内で郵便配達をしていた際、住宅に駐車してある車のボンネットのすき間から煙が出ていることを確認。住民にこのことを知らせ、協力して消火活動を行いました。水野消防長は、「火災は誰もが身がまえてしまうが、越智さんが迅速に行動してくれたおかげで大事に至らずにすみました。郵便局の日頃の見守り活動に感謝します」と話し、越智さんは、「お役に立ててうれしいです。これからも続けていきます」と、笑顔で答えました。



土星の輪っか見えるかな

▶ 星空観測会

10月26日、文化財収蔵・展示・交流センター「宮若トレッジ」で、星空観測会が行われました。

旧若宮西小学校のPTA役員などで構成される西山有志会が、地域おこしと子どもの体験活動の機会の場として企画。観測会のほか、星にまつわるおはなし会やコンサート、レンガ窯で焼いたピザのふるまいなどがありました。

当日は曇天の中スタートしましたが、時折雲が晴れ、望遠鏡で土星を観測できるタイミングも。子どもたちは、「土星の輪っか見えたよ。すごいね」などと、星への親しみを深めていました。





今季初のイルミネーションに、子どもたちも感激（宮若リコリス前）

11月9日、生涯学習センター「宮若リコリス」前で宮若商工会議所青年部が主催する「宮若冬ほたるイルミネーション」の点灯式が行われました。

今年は、ジャズバンドによる演奏や、市内の飲食店による飲食ブースなども設けられ、来場者を楽しませていました。

また11月15日には、若宮コミュニティセンター「ハートフル」で若宮商工会青年部が主催する「ワカミヤクリスマス

イルミネーション」の点灯式が行われました。

家族連れのほか、部活動帰りの生徒たちも多く見られ、来場した子どもたちには、お菓子が配られました。



温かい食べ物と飲み物を持ち、ジャズに聴き入る来場者（宮若リコリス前）



かわいいサンタ姿の追い出し猫パネル（若宮ハートフル）

RS reader's style さあ、うまい米を作ろうじゃないか

宮若うまい米コンクール2024 表彰式

11月15日には、市内の幼稚園や小中学校でふるさと納税の寄付金を活用した、宮若米と宮若牛の給食が提供されました。



11月14日、若宮コミュニティセンター「ハートフル」で九回目を迎えた宮若うまい米コンクール二〇二四の表彰式が行われました。

今回のコンクールでは百七十四校体の応募があり、最高スコアの八十七点を記録した安河内豊孝さんの「にこまる」が、市長賞を獲得しました。

コンクール入賞上位のお米は、山梨県北杜市で開催される米・食味分析鑑定コンクール国際大会に出品されます。



ご連絡お待ちしています

コミュニティ活動を広めたいという人でこのコーナーへ記事を掲載したい人は、本庁秘書広報係（☎32・0512）までご連絡ください。

市内にはさまざまなコミュニティがあり、独自の活動をしています。そんな皆さんの活動やイベントをご紹介しますコーナーがリーダーズスタイル（あなたの生活）です。

RS reader's style 秋空の下ふるさとを満喫

宮若ふるさと祭2024



追い出し猫のさくらちゃん達は大人気。一緒に写真を撮りたい人たちが行列ができていました。

10月27日、宮若ふるさと祭が開催されました。

五年ぶりに西鞍の丘総合運動公園で開催されたこの祭。ステージではプリキュアショーや、のど自慢たちによるカラオケバトルなどが行われた他、市内店舗の味が集結したグルメコーナーや新米のすくいどりができる物販コーナーなどで会場は大盛況。訪れた人は、「広い会場でのんびり過ごせた」と、宮若での一日を満喫した様子でした。

RS reader's style 文化が花開いた二日間

宮若市文化祭

市が主催した調べる学習コンクールや、文化連盟が主催した児童・生徒絵画コンクールの受賞作品も展示されました。



11月2日、3日、マリーホール宮田と宮田文化センターで宮若市文化祭を行いました。

歌や踊り、劇などからなるステージの部と、書道や絵画などからなる展示の部で構成。二日間で累計八百六十八人が出演・出展し、三千八十四人が来場しました。出演する子どもや孫を応援する人や、祖父の描いた絵画を見に来た子どもたちなど、さまざまな年代の人が文化に親しみました。





献血にご協力ください

宮田文化センターで献血を行います。

	男性	女性
年齢	17歳から69歳まで	18歳から69歳まで
体重	50キログラム以上	
最高血圧	90 mmHg 以上	
回数	年間3回以内	年間2回以内

※ 65歳から69歳の方は、60歳から64歳までに献血の経験がある人に限り献血が可能です。この他にも、血液の比重などのチェックがあります。

- **とき** 12月25日(日)、午前9時30分から11時30分まで、午後0時30分から4時まで
- **ところ** 宮田文化センター
- **主催** 宮若市献血推進協議会
- **協賛** 宮若ライオンズクラブ
- **問い合わせ** 本庁健康対策係 ☎32・1177



【認知症、認知機能低下での運転を考える】
ふれあい・HAND 講演会を開催します

高齢になると注意力、判断力、集中力が低下し、自動車事故を起こしやすくなります。しかし、公共交通機関が不十分なところでは、車は生活に不可欠です。認知症や認知機能が低下した場合の運転をどうするか、一緒に考えてみませんか。



- **とき** 令和7年1月31日(金)、午後1時から4時30分まで
- **ところ** 直方鞍手医師会館 講堂（直方市）
- **演題** 認知症と認知機能が低下した人の自動車運転と生活を考える
- **講師** 上村直人さん（高知大学医学部保健管理センター准教授）
- **申込み・問い合わせ** 福翠会 高山病院 県認知症医療センター ☎23・0520

Health Info.



【お口の健康気になりませんか】
歯科（歯周疾患）健診を実施しています

歯の病気は静かに進行し、自覚症状を感じた時点で受診すると、すでに抜歯が必要な状態となっている可能性があります。また、お口の健康は全身の健康や感染症とも強い関わりがあると言われています。

セルフケアも大切ですが、定期的に歯科健診を受けることで、病気を早期発見することができ、治療回数・治療費の負担の低減にもつながります。

この機会に、歯科（歯周疾患）健診を受け、お口の状態を確認しましょう。

- **対象者** 令和7年3月31日(日)までに、20歳・30歳・40歳・50歳・60歳・70歳になる人
- **健診内容** 歯と歯ぐきのチェック、お口の相談
- **料金** 600円
- ※ 健診のみの料金であり、治療費などは自己負担となります。
- **受診方法** 指定の医療機関に直接ご予約ください
- ※ 受診時は、対象者に送付しているはがきと本人確認書類が必要になります。（運転免許証、マイナンバーカードなど）
- **受診期限** 12月31日(日)
- **問い合わせ** 本庁健康対策係 ☎32・1177

指定医療機関（一部抜粋）	
医療機関名	問い合わせ
青木歯科医院	☎32・0662
上鶴歯科医院	☎52・0176
鴨川歯科医院	☎32・0553
うえだ歯科医院	☎33・3025
佐野歯科医院	☎32・0458
塩川歯科医院	☎33・1580
ともなが歯科医院	☎32・1055
橋本歯科医院	☎32・1175
長谷川淳歯科医院	☎32・2700
宮若ひぐち歯科	☎28・7234
やまもと歯科クリニック	☎32・1184
吉成歯科医院	☎52・3333



1月19日(日)、20日(月) 総合健診 LINEで予約ができます

健診 PICK UP 特定健診

メタボ健診とも言われる特定健診。メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）に着目し、糖尿病や高血圧症、脂質異常症などのリスクの有無を検査します。

検査内容は、身体測定、尿検査、血圧測定、血液検査、心電図・眼底検査・貧血検査（医師の判断により実施）、診察。40歳から74歳の市国民健康保険加入者のみ受診が可能です。

健診は予約制です。予約期間中に本庁健康対策係への電話予約か窓口、または市公式LINEからお申し込みください。

- **とき** 令和7年1月19日(日)、20日(月)（予約制の託児あり）
- **ところ** 保健センターパレット
- **受付時間** 午前8時30分から10時30分まで
- **申込締切** 12月20日(金)
※ 定員になり次第締め切りますので、お早めにお申し込みください。
- **申込み・問い合わせ** 本庁健康対策係 ☎32・1177

集団健診が市公式LINEでも予約できます。ぜひご利用ください。

- 【集団健診電子申請方法】
- ① 市公式LINEを友だち追加。
 - ② トーク画面のリッチメニューから電子申請『健康・福祉』を選択。
 - ③ 令和6年度集団健診申込の『申請へ進む』を押す。
 - ④ 申請説明ページの内容を確認し、『申請へすすむ』を押す。
 - ⑤ 希望健診日などを選択し、『確認』を押す。
 - ⑥ 申請内容を確認し、『この内容で申請する』を押す。
 - ⑦ 市公式LINEからメッセージが届いたら、予約完了。



市公式LINE QRコード

01 白熱の試合、勝負の行方は

宮若市長旗親善高校野球大会

宮若市長旗親善高校野球大会が、今年も光陵グリーンスタジアムで11月9日、10日の2日間にわたって開催されました。

鞍手竜徳高校、大和青藍高校、直方高校、鞍手高校の4高校の野球部員が白球を追いかけてきました。

第11回目の優勝校となったのは、鞍手高校。決勝戦では熱戦の結果、3対0で直方高校に勝利して連覇を達成、優勝旗を手に入れました。



02 音楽でつながる一日に

ハートトゥハート第九コンサート

弦楽五重奏とピアノの演奏による市民合唱団の第九公演。日本語で第九を歌います。

若宮のわらべうた、二胡の演奏やオペラのワンシーンも。15年の集大成をお楽しみください。

- とき 12月22日 回、午後1時開場、2時開演
- ところ ユメニティのおがた大ホール
- 入場料 1,000円（高校生以下無料）
- 問い合わせ ハートトゥハート第九コンサート実行委員会 ☎090・1143・2595（加護）



●●●●●

Lifelong Study Scope

生涯学習スコープ

●●●●●

03 大人の第一歩を自覚する一日

令和7年はたちのつどい

20歳の皆さんで構成する実行委員会で運営しています。式典の後は恩師からのビデオレターや抽選会など楽しいイベントも行われます。

- とき 令和7年1月12日回、午後1時受付、2時開式
- ところ 宮田文化センター
- 対象 平成16年4月2日から平成17年4月1日に生まれた人

※ 市内に住民票がある20歳の人に、12月2日回に案内状を送ります。16日回までに案内状が届かない場合は、お問い合わせください。

※ 市外に住民票がある人で、式典に出席する人は、お早めにご連絡ください。

- 問い合わせ 本庁社会教育・文化推進係 ☎32・3210



04 スタンプを集めてお宝をゲット

宮若トレジャーラリー

市内の歴史スポット3箇所を巡ってスタンプを集める「宮若トレジャーラリー」を開催します。スタンプを全部集めた人にはオリジナルグッズをプレゼントします。

この機会に、歴史スポットの探検に出かけませんか。

- 開催期間 令和7年3月2日回まで
- ところ ▶スタンプ設置場所＝文化財収蔵・展示・交流センター「宮若トレッジ」、竹原古墳、石炭記念館
- ▶スタンプ台紙配布場所＝上記3施設のほか、生涯学習センター「宮若リコリス」、若宮コミュニティセンター「ハートフル」、市観光協会など（詳細は要問い合わせ）
- 問い合わせ 本庁社会教育・文化推進係 ☎32・3210



いきいきスポーツクラブに参加してみよう！

「いきいきスポーツクラブ」は、スポーツを楽しみながら、健康で明るく、充実した生活を送ることを目的に活動をしています。

スポーツ吹矢教室 / 健康体操教室 / 親子バドミントン教室 / 金曜バドミントン教室 / 健康ヨガ教室 / ママトレウォーキング教室 / 子ども体操教室 / 若さを保つ運動教室 / はじめてのピラティス / ゆったり整えるヨガ / コアパワーヨガリラックスクラス / コアパワーヨガ美Bodyクラス

→ PICK UP SPORTS

ウォーキング教室

- とき 毎月第2・第4月曜日、午後1時30分から2時30分まで
- ところ 宮田B&G海洋センター
- 参加費 ▶会員＝月額800円（別途年会費1,000円）
▶非会員＝月額1,200円
- 持ち物 室内シューズ、飲み物、タオル
- 指導者 武友寛さん（健康運動指導士）



- 教室の魅力
- ▶ウォーキングの正しい姿勢や必要な筋肉を強化することで、より効果的な運動ができるようになる
- 運動の効果
- ▶歩き方の改善や転倒の予防につながる
 - ▶筋力強化の効果があり、腰痛や膝痛の改善が期待できる
 - ▶生活習慣病の改善や予防が期待できる

参加者の声

新しい友達や先生とおしゃべりをしながら体を動かせるので、ストレス発散になっています。

転んだりつまずいたりしないし、姿勢良く歩けます。

- 問い合わせ対応可能時間
▷月曜日、火曜日＝午後0時30分から9時まで▷水曜日＝午前9時から午後9時まで▷木曜日、金曜日、土曜日＝午前9時から午後5時まで▷日曜日＝午前9時から正午まで
※ 電話のほか、公式LINEへのお問い合わせも可能です。
- 問い合わせ いきいきスポーツクラブ事務局 ☎080・8430・5560（レッスン中は電話に出られない場合あり）



いきいきスポーツクラブ公式LINE
友だち追加QRコード

光陵グリーンスタジアム・西鞍の丘芝生フィールド 主な大会予定（天候の影響などにより中止になる場合があります）	
光陵グリーンスタジアム （☎33・1515）	芝生養生期間
西鞍の丘芝生フィールド （☎54・0207）	12月1日回 九州ジュニアサッカー県大会（U-11）
	12月15日回 宮若市サッカー教室（市主催、ギラヴァンツ北九州参加）

※ 大会によっては、近隣へ応援やアナウンスなどが聞こえてくる場合があります。ご理解をお願いします。

2025年 新春 本の福袋

福袋には司書おすすめの本が3冊ずつ入っています。
どんな本が入っているかは、開けてみてのお楽しみ！

- とき 令和7年1月4日(土)から準備数貸出終了まで
- 準備数 50袋(しおりのおまけつき)
 - ※子ども用福袋も準備しています。
 - ※貸出上限10冊内でのご利用となります。

年末限定！ 貸出期間を3週間に 延長します

図書館は、12月29日(日)から令和7年1月3日(金)まで休館します。そこで、通常2週間の貸出期間が、3週間といつもより長くなります。ぜひご利用ください。

- 貸出延長期間
12月14日(土)から20日(金)まで

【例】12月14日(土)に借りた場合、令和7年1月4日(土)までに返却

Information

●おはなし会 ※小学生まで参加できます。ぜひご参加ください。	
12月7日(土)	リコリス本館 午前11時から クリスマス会
12月12日(日)	リコリス本館 ▷1部=午前10時30分から ▷2部=午前11時15分から
乳幼児おはなし会“おひざでだっこ”	
12月21日(土)	ハートフル分館 午前11時から 図書司書が担当
●朝のおんがく図書館 ♪ ピアノの音色を聴いて、素敵な一日を始めませんか ♪	
12月3日(日)、11日(日)、19日(日)、24日(日)	午前9時50分から10時10分まで
●休館日	12月2日(日)、9日(日)、16日(日)、23日(日)、26日(日)、 29日(日)から令和7年1月3日(金)まで

第3回 英語でおはなし会

- 楽しい英語のゲームや読み聞かせで、英語に親しみませんか。おはなし会を手伝ってくれる中学生サポーターも募集します。詳細はお問い合わせください。
- とき 令和7年1月11日(日)、午前11時から正午まで
 - ところ 若宮コミュニティセンター「ハートフル」
 - 対象 5歳から小学4年生まで
 - 定員 10人(事前申込制、先着順)
 - 申込方法 窓口または電話
 - 申込開始 12月4日(日)、午前10時から
 - 申込み・問い合わせ リコリス本館 ☎32・0710、ハートフル分館 ☎52・1041

本好きなあなたがおすすめの1冊を紹介するコーナーです。

第126回

私の1冊

いしかわ はづき

みつき

▶おすすめする人 石川 晴月さん(5歳、右)、弥季さん(3歳、左)

「冷蔵庫の奥で存在を忘れられたチーズが、他の食べ物のに助けられて前に出て行くよ」と、『れいぞうこのおくのおく』を紹介してくれたのは、晴月さん。弟の弥季さんは『へんしんレストラ』をおすすめ。「こちょこちょって言うところ、チョコがでてるところが好き」なんだって。

二人は四人姉弟の次男次女。みんなでおままごとをして遊ぶのがブームという、仲良し姉弟です。取材中も、お互いの好きなものなどを教えてくれました。これからも仲良く元気に育ってね♡



→ 注目の 蔵書情報

「『誰か』のことじゃない」 今月は人権デーを最終日とする 人権週間(12月4日から10日まで)にあわせて 図書司書セレクトの本をお届けします。

一、
社会に表れる人権テーマを
分かりやすく

『身の回りから人権を考える80のヒント』
著者▼武部康広／出版▼解放出版社

二、
誰もが本を読める社会へ
「読書バリアフリー法」

『読書バリアフリー』
著者▼白坂洋一／出版▼汐文社

三、
自分にはどのような権利が
あるのかを知ろう

『世界人権宣言の絵本 みんなたいせつ』
構成・訳▼東葉奈／出版▼岩崎書店

四、
子どもだって
世界を変えることができる

『きみが世界を変えるなら』
著者▼石井光太／出版▼ポプラ社

JA滋賀職員の著者が人権をテーマに、機関紙『みのり』で十年にわたって掲載した内容をまとめた本です。日常生活の中のさまざまな出来事、人権の視点で分かりやすく伝えてくれる一冊です。

本を読めない人がいます。その理由はさまざまです。誰もが読書できる社会を目指して、令和元年「読書バリアフリー法」ができました。点字図書や布絵本など、多様な本が紹介されています。

国連は、世界中のすべての人が健康で幸せに暮らすために「世界のすべての人と国とが達成するべき共通の基準」を定めようと考えました。自分にはどのような権利があるのかを、知る絵本です。

小学生の時に「ノーマア地雷」の活動を始めた柴田知佐さん。ストリートチルドレンの状況を自分の力で抜け出したフィリピンの子供たちなど、人権について行動を起こした子どもたちのお話です。

23 2024 年 12 月号

Miyawaka city 22

みやわか
M for More. Info

入札参加資格審査申請書の受付開始

令和7年度入札参加資格審査申請書の
受付が始まります

● 問い合わせ 本庁契約検査係 ☎ 32・0761

申請手続きの内容	
受付期間	令和7年1月6日(金)から31日(金)まで ※ 土曜、日曜、祝日を除く、午前8時30分から午後5時15分まで
受付の種類	建設業法で規定する建設工事 測量・コンサルタント、物品・役務
申請用紙	● 宮若市指定様式 ▷「建設工事」・「測量・コンサルタント」＝様式第3号 ▷「物品・役務」＝様式第4号 ▷「地域貢献活動評価申請書」＝土木、建築、管、舗装を希望する事業者のみ
用紙交付	12月9日(月)から本庁契約検査係で交付します。 また、9日(月)から市公式ホームページでもダウンロードできます。 ホームページアドレス＝ https://www.city.miyawaka.lg.jp/

※ 市外業者の申請は電子申請で受け付けます。詳細は、市公式ホームページをご確認ください。

令和7年度に宮若市が発注する建設工事などの入札参加資格を得るための、入札参加資格審査申請書（指名願）の受付が始まります。提出書類は必ず最新の提出要領を確認し、添付書類などに漏れがないようにお願いします。

※ 建設工事は、総合評定値通知書（経営事項審査結果通知書）がない場合は受付ができません。

また、令和6年度と同じように土木、建築、管、舗装、造園、塗装、内装仕上、電気、機械器具設置、解体工事、水道施設工事について「第二希望の業種」までを名簿登録することとなります。ただし、希望できる業種は、経営事項審査を受けている業種に限りま



みやわか
M for More. Info

市有地売却

市有地を一般競争入札で売却します

● 問い合わせ 本庁財産管理係 ☎ 32・0761

売却対象となる市有地					
	住所	地目	地積 (㎡)	坪数	最低売却価格
①	竹原340番4	宅地	229.84	約70坪	2,170,000円
②	上大隈696番6外	宅地・原野	468.48	約142坪	2,548,000円
③	福丸143番2	宅地	142.15	約43坪	1,547,000円
④	磯光1827番272	宅地	184.08	約56坪	2,705,000円
⑤	福丸206番17	宅地	164.53	約50坪	2,352,000円
⑥	直方市下境3910番436	雑種地	306.00	約93坪	3,207,000円

● 受付期間 12月9日(月)から20日(金)まで
(土曜、日曜を除く、午前9時から午後5時まで)

※ 各種書類は窓口での配布、もしくは市公式ホームページからダウンロードできます。郵送は行いませんのでご注意ください。

市内への定住や移住を促進するため、市が所有している土地のうち、今後活用する予定のない未利用の土地を一般競争入札で売却します。

今回該当する物件は六件です。現状での引き渡しとなりますので、必ず物件を確認した上で、申し込みをお願いします。

● 必要書類 ▼参加申込書 ▼誓約書 ▼入札書 ▼保証金等支戻請求書 ▼債権者登録申請書 ▼住民票 ▼滞納がない証明書など
※ 必要書類は、窓口での配布または、市公式ホームページからダウンロードすることができます。

● 申込方法 参加申込書などの必要書類一式をそろえて、本庁財産管理係に提出してください。

市燃えないごみ

年末年始はごみ収集や、し尿収集の日程が変わりますのでご注意ください。

また、年末年始は収集量が増えるため、収集時間帯が変わることがあります。ごみを出す場合は、必ず収集日の朝8時までに、出して

みやわか
M for More. Info

市制施行20周年事業

市制20周年事業
市民劇団によるミュージカル、団員募集

● 問い合わせ 本庁政策推進係 ☎ 32・0512

市は令和8年2月11日に市制20周年を迎えます。記念事業として、これまで積み重ねてきた歴史を見つめなおしながら、未来を担う子どもたちと市民が力を合わせてつくる「創作ミュージカル」を行うため、団員を募集します。

● 公演日 令和8年2月10日・11日（予定）

● 作品・テーマ 市の歴史・文化・産業などを題材にしたミュージカル

● 対象年齢 小学一年生から高校三年生まで（令和6年4月1日現在）

※ 過去の合併記念ミュージカルに参加した人は、年齢を問いません

● 募集人数 五十人程度（応募多数の場合は選考）

● 募集要件 ①②③のいずれかに該当する人
① 市内在住の人
② 市内の学校に通学している人
③ 市内の企業に家族が勤めている人

● 応募方法 ▼学校で配布される応募用紙に必要事項を記入の上、提出（秘書政策課窓口へ直接持ち込

申込先

宮若市役所秘書政策課
政策推進係（3階）
● 住所 〒823・0011
宮若市宮田29番地1
● メールアドレス
seisaku@city.miyawaka.lg.jp

み、郵送、メール）
▼市公式LINE電子申請による申込み

● 募集締切 令和7年1月17日(金)

● 応募者説明会 令和7年1月25日(土)（応募者に別途通知）

ワークショッ
ミュージカルを体験

応募を考えている人は、ワークショッで体験しませんか。電話もしくはメールでお申し込みください。

● 一回目 ▼とき 12月15日(日)、午後1時30分から3時まで▼ところ 中央公民館若宮分館

● 二回目 ▼とき 令和7年1月12日(日)、午後1時30分から3時まで▼ところ 笠松研修センター

みやわか
M for More. Info

年末年始のごみ、し尿収集

年末年始のごみ、し尿の収集日程にご
注意ください

● 問い合わせ 本庁環境衛生係 ☎ 32・0516

ごみ、し尿収集事業者連絡先		
収集業者	電話番号	業種
サン・フレッシュサービス	☎32・1176	ごみ・し尿
西鞍手浄化槽管理	☎32・0507	ごみ・し尿
協和環境	☎32・4821	ごみ・し尿
友永清掃	☎080・6417・2141	ごみ
エーアンドシー	☎62・1197	ごみ
クリーンサービス若宮	☎52・3337	ごみ
タケマツ環境	☎52・0903	し尿

年末年始はごみ収集や、し尿収集の日程が変わりますのでご注意ください。

令和7年1月1日(金)から1月3日(金)まで休みです。

令和7年1月4日(土)から、収集を再開します。

固形燃料用ごみ

令和7年1月1日(金)から1月3日(金)まで休みです。

臨時収集の申込みは、12月20日(金)までに左記の業者へご連絡ください。令和7年1月4日(土)から、収集を再開します。

燃えないごみ

「収集日程表」のとおりです。日程表は窓口で配布しています。また、市公式ホームページや市公式LINEからも確認できます。

し尿

令和7年1月1日(金)から1月3日(金)まで休みです。

臨時収集の申込みは、12月20日(金)までに左記の業者へご連絡ください。令和7年1月4日(土)から、収集を再開します。

パブリックコメント	障害者控除対象者認定書	届出保育施設等利用者への補助金
-----------	-------------	-----------------

みやわか
M for More. Info

パブリックコメント

【まちづくりの指針となる計画にあなたの声を】

パブリックコメントを実施します

- 市

では、計画を策定する際に、皆さんからの意見を募集しています。寄せられたご意見などは、案に取り入れることができるかを検討し、市の考え方を結果（最終案）とともに公表しています。この一連の手続きをパブリックコメントといい、宮若市では平成24年から導入しています。

募集の詳細

●募集期間

12月10日（火）から令和7年1月8日（木）まで（宮若市子ども・子育て支援事業計画のみ、12月18日（火）から令和7年1月16日（火）まで）

●対象

①市内に住所がある人 ②市内で働く人 ③市内に通学する人 ④市内に不動産を有する人 ⑤市内に事務所、事業所を持つている人や団体 ⑥対象となる計画などについて利害関係がある個人や法人

●計画案の公表場所

▽本庁多目的ホール▽若宮コミュニティセンター「ハートフル」▽生涯学習センター「宮若リコリス」
- ▽市公式ホームページ

●結果の公表

個別回答は行いませんが、個人情報保護を保護した上で、計画案の公表場所でご公表します。

●意見書の記入方法

公表場所に設置している様式をご利用ください

●提出方法

様式に必要な事項を記入の上、提出箱に入れるか、各計画の担当課に持参、郵送、ファクス、メールのいずれかの方法でご提出ください。

●意見書の記入方法

公表場所に設置している様式をご利用ください

●注意事項

意見を記入する際は、計画案の何ページ、何行目かを記入してください。また、複数の計画に対して意見を提出する場合は、一つの計画につき一枚ずつ提出してください。

パブリックコメント実施一覧・お問い合わせ	
第3次宮若市子ども読書活動推進計画	宮若市子ども・子育て支援事業計画
本庁社会教育・文化推進係 ☎32・3210 ファクス 32・0713 メール syakai@city.miyawaka.lg.jp	本庁子育て支援係 ☎32・0517 ファクス 32・9430 メール youji@city.miyawaka.lg.jp
令和7年度～11年度	令和7年度～11年度
子どもたちの発達過程の大切な時期に読書の習慣を身につけることができるように、学校、家庭、地域それぞれの読書環境づくりを進めていくことを目的としています。 令和11年度までの5年間で計画期間として、策定します。	子育てに関する地域のニーズを把握し、そのニーズに応じ、教育・保育施設や学童保育所などのサービスが適切に提供されるよう定める計画です。現在の計画は、令和6年度で期間が終わることから、令和11年度までの5年間の計画を策定します。
宮若市デジタル田園都市構想総合戦略（仮称）	宮若市自殺対策計画
本庁政策推進係 ☎32・0512 ファクス 32・9430 メール seisaku@city.miyawaka.lg.jp	本庁健康対策係 ☎32・1177 ファクス 32・9430 メール kenko@city.miyawaka.lg.jp
令和7年度～11年度	令和7年度～11年度
「宮若市デジタル田園都市構想総合戦略」とは、令和2年2月に策定した、第2期宮若市まち・ひと・しごと総合戦略の内容を踏襲したものです。新たに5つの基本目標を設定し、デジタルの力と市の個性を生かして更なる発展につなげていきます。	誰もが自殺に追い込まれることのない社会の実現を目指し、自殺対策を総合的に推進する計画です。現在の計画は、令和2年3月に策定していますが、これまでの計画を見直し、令和11年度までの5年間の計画を策定します。

みやわか
M for More. Info

届出保育施設等利用者への補助金

届出保育施設などの利用者への補助金の申請受付が始まります

●お問い合わせ 本庁子育て支援係 ☎ 32・0517

- 市

では届出保育施設（企業主導型保育施設を含む）の利用者に対し、「多子世帯届出保育施設利用者支援事業」と「企業主導型保育施設利用者支援事業」を行っています。

これは、利用者負担額の一部を補助することで、多様なニーズに応えるとともに、保育サービスの選択肢を増やすことにより、待機児童の解消を図ることを目的に市が実施しています。申請方法などの詳細は、市公式ホームページでご確認ください。

多子世帯届出保育施設利用者支援事業

●対象施設

届出保育施設（企業主導型保育施設を含む）

●対象児童

保護者が養育している十八歳未満の子のうち、年長者を第一子とし、年長順に数えて第二子以降の三歳未満（年度当初の年齢）のお子さんと、市税などの滞納がない世帯

●補助額

▼第二子以降Ⅱ利用者負担額（食事代等除く）の全額

企業主導型保育施設利用者支援事業

●申請場所

本庁子育て支援係

●申請期限

12月27日（金）

●申請期間

令和7年1月6日（火）から31日（金）まで

●申請場所

本庁子育て支援係

●対象施設

企業主導型保育施設のみ

●対象者

三歳未満（年度当初の年齢）のお子さん

●補助額

児童一人につき月額上限一万三千元

●申請期間

令和7年1月6日（火）から31日（金）まで

●申請場所

本庁子育て支援係

※企業主導型保育施設利用者支援事業の実施は令和8年3月分までです。

みやわか
M for More. Info

障害者控除対象者認定書

障害者控除対象者認定書で障害者控除を受けることができます

●お問い合わせ 本庁高齢者福祉係 ☎ 32・0515 支所市民窓口係 ☎ 52・1113

- 障害者手帳の交付を受けていない人でも、精神や身体に障がいのある六十五歳以上の人が、「障害者控除対象者認定書」を添付して、所得税や住民税を申告すると、障害者控除（障害者控除または特別障害者控除）を受けることができます。

認定書が必要な場合は、申請をお願いします。

障害者控除の額

●障害者控除

▼所得税Ⅱ二十七万円

▼住民税Ⅱ二十六万円

●特別障害者控除

▼所得税Ⅱ四十万円

▼住民税Ⅱ三十万円

認定書交付の基準

●障害者控除

▽身体障害者の障がいの程度の等級表（三級から六級）と同程度の障がい▽知的障害者の障がいの程度の判定基準（重度以外）と同程度の障がい

●特別障害者控除

▽身体障害者の障がいの程度の等級表（二級、二級と同程度の障がい

認定方法

認定基準に該当する人で、介護保険の要介護一から要介護五までの認定を受けている六十五歳以上の人は、介護保険の判定結果（本人の同意を得て）を基に判定します。

認定基準に該当する人で、介護保険の認定を受けていない六十五歳以上の人は、医師の診断書などを基に判定します。

●認定書の交付が必要ない人

▽「障害者手帳」「療育手帳」などの交付を既に受けている人▽認定書による所得税や住民税の障害者控除を受けなくても非課税となる人▽扶養者が非課税となる人

●申請場所

▼本庁高齢者福祉係

▼支所市民窓口係

その他 others information

現行の 国民健康保険被保険者証の 新規発行が終了します



現行の保険証の新規発行が12月2日で終了します。現在お持ちの保険証は、有効期間内であればそのまま使用可能ですが、記載事項の変更や紛失による再発行はできなくなります。

※ 社会保険などの詳細は、保険証の発行元にお問い合わせください。

● 問い合わせ 本庁国保年金係 ☎32・4004

12月3日から9日は 障がい者週間です

誰もが相互に人格と個性を尊重し支え合う共生社会を目指すため、国では毎年12月3日からの1週間を障がい者週間に定めています。この期間を機に、障がい者の社会参加を促進し、障がいのある人となし人との交流や障がい者福祉に対する理解を深めましょう。

● 問い合わせ 本庁障がい者福祉係 ☎32・0541

シニアのための 起業支援セミナー

起業したいけどあと一歩踏み出せない人への一助となるセミナーです。

● とき 令和7年1月15日(金)、午後1時30分から5時まで

● ところ 県中小企業振興センター(福岡市)

● 対象 おおむね60歳以上の人

● 定員 各回70人(要予約)

● 予約・問い合わせ 県生涯現役チャレンジセンター事務局 ☎092・4432・2512

食べ残しをなくすために ご協力ください【30・10運動】

さんまる いちまる
30・10運動は、宴会の時の食品ロスを減らすためのキャンペーンです。日本人1人あたりの食品ロス量は、年間51キロにのぼります。食料資源を無駄にせず、ごみを減らして環境への負担を抑えるため、宴会などでは、乾杯後30分と終了前10分は離席せず、食べ残しを減らしましょう。

● 問い合わせ 県循環型社会推進課 ☎092・643・3381

スッカリヨガ教室

つばを刺激する無理のないポーズや、デトックス効果のある食事法を教えます。

● とき 12月21日(土)、午後6時から

● ところ 若宮コミュニティセンター「ハートフル」

● 定員 20人(先着順)

● 対象 市内在住で20歳以上の人

● 持ち物 運動できる服装、タオル、飲み物、ヨガマット(貸し出しあり)

● 申込み・問い合わせ 支所市民窓口 ☎52・1111

ベビーマッサージ教室

赤ちゃんとお母さんの絆を深める効果があるマッサージです。予約方法などの詳細は、市公式ホームページをご確認ください。

● とき 12月13日(金)、午前10時から11時まで(7カ月児から12カ月児)、午前11時から正午まで(2カ月児から6カ月児)

● ところ 子育て支援センター「さくらんぼ」

● 対象 市内在住の1歳までのお子さんと保護者

● 定員 各10組(先着順、要予約)

● 問い合わせ 子育て支援センター「たんばぼ」 ☎32・0885



市内小中学校の 電話対応可能時間のお知らせ

教職員の働き方改革を推進し、子どもの教育に専念できる環境を整えるため、電話対応可能時間帯を以下の時間に定めています。ご理解とご協力をお願いします。

● 電話対応可能時間帯 平日、午前8時から午後6時まで

※ 中学校で部活動があるときは完全下校時刻から30分後まで対応します。

※ 勤務時間終了後、電話対応可能時間帯の間に全職員が退勤することもあります。

● 問い合わせ 本庁学校教育課 ☎32・1007



市コミュニティバス・ふれタク 年末年始の運行

年末年始は、市コミュニティバス・ふれタクの運行状況が変わります。

● とき 12月29日(日)から令和7年1月3日(金)

● 運行状況 ▶運休＝宮田・小竹線、宮田・百合野線、ふれタク
▶土曜、日曜、祝日ダイヤ＝宮若・飯塚線、福岡線

※ 日吉線はわかみや校行き1便のみ運休、その他の便は通常通り運行します。(12月29日(日)、1月1日(金)は、日曜・祝日のため運休)

● 問い合わせ 本庁商工振興係 ☎32・0519

市歌「輝くふるさと」を ご活用ください

市歌「輝くふるさと」の音源は市公式ホームページで配布しているほか、本庁秘書広報係でCDを販売中です(100円)。地域行事などで、ぜひご活用ください。

● 問い合わせ 本庁秘書広報係 ☎32・0512

2025年農林業センサスが 実施されます

この調査は、農林水産省が5年ごとにわが国の農林業を営む人や農山村の実態を明らかにする調査です。

統計員が農林業関係者を訪問し、調査を行います。重要な調査ですので、調査のご協力をお願いします。

● 問い合わせ 本庁農業振興係 ☎32・0518

広報みやわか1月号は 1月6日から配布します



毎月、皆さんに配布している広報みやわか「宮若生活」。来年1月号の配布日が通常と変わりますのでお知らせします。

通常、月初めの平日4日間をかけて配布しますが、1月号は1月6日(金)から配布します。

もし、1月9日(日)を過ぎても広報紙がお手元に届かない場合は、本庁秘書広報係にご連絡をお願いします。ご理解のほどよろしくお願い致します。

● 問い合わせ 本庁秘書広報係 ☎32・0512

アライグマ防除講習会の受講生を募集します

● 申込み・問い合わせ 地域環境計画九州支社 ☎092・833・5270

近年、特定外来生物のアライグマが、県内で増加・拡大し、人の健康や在来生物などの生態系への影響、農林水産物の被害などさまざまな問題が起きています。

そのため、県ではアライグマのことを知り、対策に関わってくれる人を募集しています。

● とき・ところ ▶第1回＝12月20日(金)、午後2時から4時30分まで(飯塚市役所1階多目的ホール)
▶第2回＝令和7年1月23日(日)、午後2時から4時30分まで(田川市民会館講堂)

※ 筑豊地区以外の開催日程はお問い合わせください。

● 定員 各回50人(定員を超過した場合は調整)



【直轄地区居住支援協議会主催】 社会福祉セミナー



令和7年度から生活困窮者自立支援法・住宅セーフティネット制度・生活保護法が改正されるにあたり、当事者の生活や支援者の役割、多様化するニーズにどう向き合うのかについて考えます。詳細は、お問い合わせください。

● とき 令和7年1月10日(金)、午後1時30分から4時まで

● ところ 直方市中央公民館5階大会議室

● 問い合わせ 直轄地区居住支援協議会事務局 ☎28・8102

確定申告を楽にする 経理のやり方セミナー

日頃の経理業務のポイントを税理士がお伝えします。費用は無料で、事前予約が必要です。ぜひご参加ください。

● とき 12月18日(日)、午後2時から4時まで

● ところ 若宮商工会 2階 会議室

● 予約・問い合わせ 若宮商工会 ☎52・0640

1月 保健事業カレンダー

7日(木)：4カ月児健診、12カ月児健診
受付は午後1時～

8日(金)：すくすく・マタニティー相談(要予約)
受付は午前10時～11時

14日(木)：7カ月児健診、12カ月児健診
受付は午後1時～

19日(日)～20日(月)：総合健診(要予約)
午前8時30分～10時30分
マリーホール宮田

23日(木)：1歳6カ月児健診
受付は午後1時～

28日(金)：すこやか食育教室
午前10時～午後1時

29日(金)：離乳食教室(前期・要予約)
午前10時～正午

総合健診以外の会場は、すべて保健センターパレットです。

ここに運動教室

9日(木)、22日(金)、29日(金)、30日(土)
保健センターパレット
午前10時～11時30分
マリーホール宮田
午後1時30分～3時

妊娠がわかったら早めに母子手帳の交付を受けましょう(要予約)

市公式 LINE で交付予約が必要です。詳細は、市公式ホームページをご覧ください。

● 問い合わせ 本庁母子保健係 ☎32・1177

情報確認ダイヤル

防災行政無線
放送内容フリーダイヤル
☎0800・200・9945

火災案内ダイヤル
☎32・3211



納期
tax・premium information

今月の納期【12月】

- 固定資産税 第3期
- 国民健康保険税 第6期
- 後期高齢者医療保険料 第6期
- 納期限 12月25日(日)
- 口座振替日 12月25日(日)

納期限内に納付しない場合は督促状を送ります。また、納期限の翌日から、延滞金が発生します。(最初の1カ月は年利2.4%、以降8.7%)

12月2日納期限分の納税を
忘れていませんか

国民健康保険税・後期高齢者医療保険料の第5期の納期限は12月2日(日)です。納付がない時は、差し押さえなどの滞納処分を行うこととなりますので、必ず納付してください。

【納税には便利な口座振替を】
一度口座振替の手続きを行うと、納期ごとに窓口で支払いへ行く必要がなくなるため便利です。

口座振替依頼書は市内の各金融機関に設置しています。納期限に余裕をもって手続きをお願いします。

- 問い合わせ 本庁納税管理係 ☎32・1008

税金は必ず期限内納付を
【県下一斉徴収強化月間】



市では、県などと連携して、11月・12月を県下一斉徴収強化月間として、滞納者に対する一斉催告や差し押さえなどを強化しています。

市税は、口座振替やコンビニ支払いのほか、PayPay などを利用して納税することができます。必ず期限内納付をお願いします。

- 問い合わせ 本庁納税管理係 ☎32・1008

償却資産の申告が必要です

お店や農業、不動産賃貸業などの事業を営んでいる人は、その事業のために用いている機械、備品などの事業用資産が固定資産税の対象となりますので、令和7年1月1日時点の資産内容を申告する必要があります。

昨年申告した人へは、12月中旬に昨年の内容を基にした申告書を送付します。初めて申告する人など、申告書が必要な場合はご連絡ください。

- 提出期限 令和7年1月31日(日)
- 問い合わせ 本庁資産税係 ☎32・0513

未登記家屋の届出が必要です

固定資産税の賦課期日は毎年1月1日です。令和6年中に家屋を新築し、法務局での表示登記が完了していない人は、届出をお願いします。
※ 令和6年中に家屋を取り壊し、法務局で滅失登記が完了していない人も届出が必要です。

- 問い合わせ 本庁資産税係 ☎32・0513

相談
consult information

ファイナンシャル
プランニング相談を行います



家計の支出が多く、税金や保育料を払いたいけど払えない人などを対象に、専門家であるファイナンシャルプランナーが無料相談を受け付けます。(要予約、1人1時間以内)

- とき 12月17日(日)、午前9時から午後3時まで(次回は令和7年1月17日(日)を予定)
- ところ 本庁101会議室
- 問い合わせ 本庁納税管理係 ☎32・1008

行政書士による無料相談会

「住民の暮らしと財産」をテーマに、相続、遺言、成年後見、消費者問題などの相談に応じます。

- とき 12月22日(日)、午後1時から4時まで
- ところ 生涯学習センター「宮若リコリス」第3研修室
- 問い合わせ アソシエイツ宮若華村公一事務所 ☎42・3955

年末・生活・困りごと相談会

借金問題や生活困窮、雇用関係に関する相談に、司法書士が電話で応じます。必要に応じて、行政機関への同行支援も行います。

- とき 12月7日(日)、午前10時から午後4時まで
- 相談・問い合わせ 県司法書士会事務局 ☎092・722・4131

【12月4日から一週間は人権週間】
人権週間特設人権相談



法務省では、世界人権宣言が採択された日である、12月10日を入権デーと定め、12月4日から10日までの1週間を入権週間としています。

これに合わせて市内2カ所で、人権擁護委員による特設人権相談会を行います。

人権擁護委員は、地域の皆さんからの人権相談を受けて問題解決のお手伝いや啓発活動を行っています。

いじめや差別、家庭内のもめごとやご近所トラブルなどで悩んでいる人は、お気軽にご相談ください。

- とき 12月4日(日)、午前10時から午後3時まで
- ところ 中央公民館、若宮コミュニティセンター「ハートフル」
- 問い合わせ 直方人権擁護委員協議会 ☎22・1144

募集
invite information

県営住宅入居者募集

- 受付期間 12月4日(日)から12日(日)まで
- 募集団地 県内に所在する県営住宅(詳細は、募集案内書に掲載)
- 配布場所 本庁住宅管理係、支所市民窓口係
- 問い合わせ 県住宅供給公社直方出張所 ☎24・4590

職業訓練生を募集しています

定期的にさまざまな専門科の訓練生を募集していますので、「ポリテクセンター福岡」「ポリテクセンター飯塚」のホームページから募集学科や訓練期間などを確認し、お申し込みください。

- 募集学科(2月生) 住環境コーディネーター科、CAD/CAMエンジニア科、金属加工技術科、ビル設計サービス科、ICTエンジニア科
- 対象者 ハローワークへ求職申込みをしていて訓練の受講が必要と認められた人
- 申込先 ハローワーク直方
- 問い合わせ ポリテクセンター福岡 ☎093・641・6909、ポリテクセンター飯塚 ☎0948・22・4988

試験
examination information

自衛官等採用試験

申込方法などの詳細は、お問い合わせください。

- 募集種目 高等工科学校生徒一般、自衛官候補生
- 申込締切 ▷高等工科学校生徒一般=令和7年1月16日(日)▷自衛官候補生=令和7年1月8日(日)
- 問い合わせ 自衛隊飯塚地域事務所 ☎0948・22・4847

NUMBER
INFORMATION

● 10月31日が基準日

事故・犯罪

市内交通事故	件数	1月からの累計
物件事故	94 件	748 件
人身事故	15 人	105 人
窃盗犯罪内容	件数	1月からの累計
車上ねらい	2 件	4 件
部品ねらい	1 件	2 件
乗り物盗	2 件	10 件
自販機ねらい	0 件	0 件
空き巣など	2 件	9 件

火災

火災種類	件数	1月からの累計
建物火災	0 件	6 件
その他火災	0 件	5 件
死者	0 人	0 人

ごみ

種類	重さ
ごみの量	628,630 キロ
資源回収量	3,919 キロ
1人当たりごみ排出日量	775 グラム
※ ごみ減量目標は総合計画に掲げたもので1人が1日に出すごみの量を780グラム以内にしようとするものです。	

人の動き

※ 住民基本台帳法の改正により、外国人登録者数を含む人口情報となっています。

人口	23人	減りました	26,160人
男性	19人	減りました	12,713人
女性	4人	減りました	13,447人
世帯数	1世帯	減りました	13,395世帯
～14歳	11.2%		2,938人
15歳～64歳	52.7%		13,788人
65歳～	36.1%		9,434人
出生	8人	転入	89人
死亡	45人	転出	75人



【解凍時には熱湯をかけないでください】
水道管の凍結や破裂にご注意ください

- 問い合わせ 本庁水道課業務係 ☎32・1005

冬は、水道管や水道メーターの水が凍って水が出なくなったり、破裂したりします。修理費用は所有者が負担しなければならぬため、しっかりと対策を行いましょう。

凍結しやすい水道管は、屋外でむきだしになっているもの、家の北側にあり太陽があたらない場所にあるもの、風当たりが強い場所にあるものです。

【凍結を防ぐには】

厚手の布や発泡スチロール系の保温チューブなどを水道管に巻き、その上にビニールテープなどを巻いて保温します。保温チューブはホームセンターなどで販売しています。給湯器などは、各機器の凍結防止マニュアルをご確認ください。

【水道管が凍ってしまったら】

自然に解けるのを待つか、タオルなどを巻き付けてぬるま湯をゆっくりかけてください。熱湯をかけると、水道管が破裂する恐れがあります。

万が一、水道管が破裂した場合は、メーターボックス内の止水栓を閉め、水を止めた上で、市指定の給水装置工事事業者へ修理を依頼してください。

※ 宅内の水道管は市役所では修理できません。





おすすめください

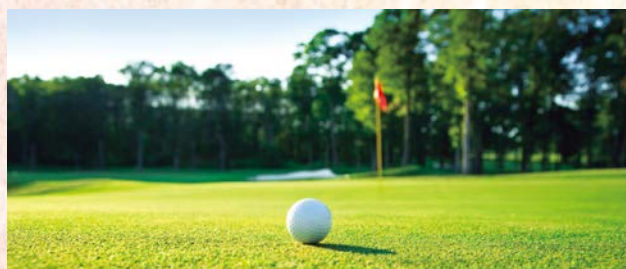
宮若市のふるさと納税

「ふるさと納税」は、生まれた故郷や応援したい自治体に寄付ができる制度です。

寄付金の使い途を指定できるほか、税控除などのメリットもあります。

宮若市にはおいしいお米や果物、宮若牛など自慢のグルメをはじめ、
脇田温泉やバラエティ豊かなゴルフ場など休息のひとつきを過ごせる施設があり、
これらをふるさと納税返礼品として提供しています。

一人でも多くの人に宮若を応援していただけるよう、
市外にお住まいのご親戚やお知り合いに、
宮若市のふるさと納税をぜひご紹介ください。



令和5年度の寄付金充当事業

いただいた寄付金は、寄付者の指定する使い方に沿って大切に使っています。
令和5年度充当事業の一例をご紹介します。



第2子保育料無償化事業



市花ヒガンバナの球根購入



図書館児童図書購入



宮若市ふるさと納税について
の詳細は、市公式ホーム
ページ(上QRコード)から
ご確認ください。